

この度 OCC メディカル・カフェのニュースレターを創刊いたしました。第1回目は樋野先生の創刊のお言葉と、古参スタッフの編集長:山崎智子が担当させていただきます。

巻頭言：『多様性のある居場所の教訓』 ～ 賢明な寛容と配慮 ～

樋野興夫（順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長、恵泉女学園理事長）



2023年1月7日『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』に赴いた。早速、【『OCC カフェに参加させていただき、感動しながら帰宅しました。Nさんは、樋野先生にお逢いできて、しかも面談で、1年間は外に出て人に会うことがいいと仰っていただいたと、とても喜んでいました。』&『先生と面談し、今後の気持ちが決まりました。』&『綺麗なスライドでのこの20年間のHino Historyを感銘を持って拝聴しました。』&『1) 日本は対話学がない。2) 生きがいに気付く、いい言葉 3) 月に1回居場所をつくる 4) 人間はみな死ぬる が印象に残った言葉です。』などなどの心温まる励ましのメールを頂いた。カフェの後は、スタッフとの定例の会議を行なった。そこで【OCC カフェ ニュースレター『賢明な寛容:the wise patience』創刊】が決定された。スタッフの『速効性と英断』には、ただただ感服した。『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』は、昨年(2022年)が10周年記念であった。

人間は自分では『希望のない状況』であると思ったとしても、『人生の方からは期待されている存在』であると実感する深い学びの時が与えられている。現代は『表面的なhappy』vs『内から湧き出るjoy』の違いの考察の時ではなかろうか！まさに【賢明な寛容と配慮】の4ヶ条（下記）が生きる。

(1) 賢明な寛容さ (the wise patience)

(2) 行動より大切な静思 (contemplation beyond action)

(3) 紛争や勝利より大切な理念 (vision beyond conflict and success)

(4) 実例と実行 (example and own action)

また、『多様性のある居場所の教訓』の5ヶ条（下記）の学びの時である。

① 自分の力が人の役に立つと思う時は進んでやれ

② 人の欠点を指摘する要はない、人のあやまちは語るには足らぬ

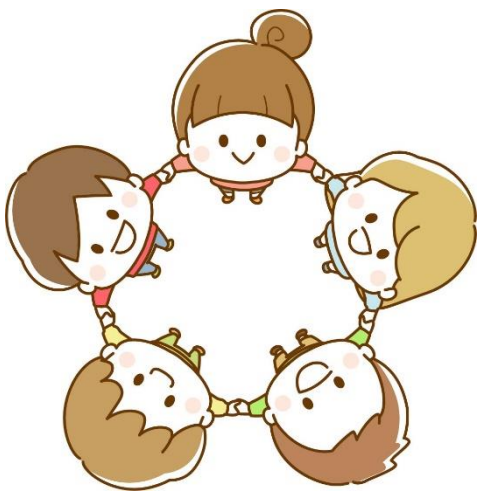
③ 理由があっても腹を立てぬこそ非凡の人

④ 感謝は優しき声に表れる

⑤ 心がけにより逆境も順境とされる

OCC メディカル・カフェは東日本大震災の年の暮れに創設準備が始まり、2012年5月にOCC副理事長の榎原先生を責任者として始動しました。最初は小さなお部屋から始まりましたが、2020年に活動が休止される直前までは毎月80人ほどの参加者であふれていました。コロナ禍に責任者の榎原先生が天に召され途方に暮れていた中、2021年の夏に樋野先生からの命を受け、OCC新副理事長の大嶋先生のもと、先行きがわからない中も再開の準備を始めました。2021年12月に対面カフェを再開しましたが、喜びも束の間、感染再拡大で再び休止せざるを得なくなりました。4月に再再開してからは、どうにか継続がかない、参加者の皆様もスタッフも対面でのカフェの重要性を強く認識し、懐かしい再開、新しい出会いに感謝が溢れました。10月には10周年記念のカフェを開催でき、ボーマン先生と奥様の魂に触れるようなチェロとピアノの旋律が皆様のお心に届いたのを感じました。2023年1月のカフェでは、“えみゅ〜ず”の中野様と大橋様のお二人がピアノ演奏と歌を届けてくださいました。ほとんどが自作のご体験から生まれた歌で、まさにカフェに集う方々の心に寄り添うものでした。1曲目の歌から私の胸はぎゅ〜っと切なさを感じました、それは様々な問題を抱えている私の息子に対する思いそのものだったからです。歌の解説では、まさにどんなことがあっても母は子の一番の味方で愛を注ぐという歌でした。実は今回は「スルメ症候群数え歌」と2曲くらいお聞かせいただけるのかなと思っていましたので、6曲もご披露いただき、そのお心遣いにとっても感動しました。春の訪れを感じる心、今は亡き家族への想いと感謝、そして今日を生きることへのエール、そして誰の心にも宿るふるさとへの思い、最後に樋野先生のつかみどころのない講和について例えてくださった「スルメ症候群数え歌」、どれも皆様のそれぞれの体験を重ねて聴き入っておられたと思います。

OCCカフェが始まった頃は、樋野先生の哲学的な対応について学びたいと常に目を凝らして見ていましたが、樋野先生という唯一無二の存在の真似はできないと自覚してからは、“暇気な風貌だけは忘れずに”と心掛けてきました。またこの大病院がひしめくお茶の水の地で、苦悩する多くの方のために、心と体を休め、力を得る場所とするための、榎原先生と奥様のおもてなしの心も学びました。開設当時とは、目先のことばかりで、がん哲学外来の波がこれほど日本中に広がっていくとは想像だにしませんでした。今では多くのカフェのスタッフの方々、またこれから開設されようとする方々もお越しくくださり、その表明や情報交換の場としても、HUBの存在になっている気がします。【賢明な寛容と配慮】の4ヶ条と『多様性のある居場所の教訓』の5ヶ条を常に心に留めて、一生かけて品性の完成を目指し、スタッフをやり遂げたいと思います。これからもどうぞOCCメディカル・カフェをよろしく願いいたします。 スタッフ：山崎智子



<がん哲学外来>
お茶の水メディカル・カフェ in OCC

開催予定: 下記は予定であり日程は変更する可能性があります。

*参加の際は必ず申し込みをお願いいたします。
(新型コロナウイルスの感染防止のため、定員 35 名と限定させていただきます)

2023年	
第14回	1月 7日(土)13:00~
第15回	2月 25日(土)13:00~
第16回	3月 18日(土)13:00~
第17回	4月 22日(土)13:00~
第18回	5月 20日(土)13:00~
第19回	6月 17日(土)13:00~
第20回	7月 15日(土)13:00~
第21回	8月 19日(土)13:00~
第22回	9月 16日(土)13:00~
第23回	10月 21日(土)13:00~
第25回	11月 18日(土)13:00~
第26回	12月 16日(土)13:00~

順天堂大学名誉教授
一般社団法人がん哲学外来名誉理事長
新渡戸稲造記念センター長
患友会学理事
樋野 典夫

**新型コロナウイルス感染症対策
についてのご協力とお願い**

マスク着用、検温、手指の消毒にご協力いたします。定期的に換気をさせていただきます。

会場: お茶の水クリスチャン・センター

<参加費無料・必ず事前に申し込みください>
お申し込み方法: mail 若しくは FAX でお申し込みください。
Mail: occmedicalcafe2021@gmail.com
Fax: 03-3296-1010
*お申し込み時に必ずお名前と当日に連絡のつくお電話番号をお知らせください。

***各回とも開催日の3週間前から申し込みを受け付けております**

主催: お茶の水メディカル・カフェ 共催: お茶の水クリスチャン・センター
後援: 一般社団法人 がん哲学外来